

Aii!!! FROM PALAU



柳沢小学校の皆さん、こんにちは！今日から後期がスタートですね。新しい学期の始まりは、自分の目標を改めて振り返り、成長するチャンスです。皆さんにとって、充実した時間となることを心から願っています。

SDGsの目標6「安全な水とトイレを世界中に」にもあるように、開発途上国では水の問題がよく取り上げられます。そこで今回は、パラオの水事情についてお伝えしていきます。

パラオの水事情って？

パラオでは、水事情に関して都市部と地方で大きな違いがあります。皆さんは、どのような違いがあると思いますか？実は、都市部ではJICAなどの支援により、上水道施設の整備が進められています。一方、地方では多くの地域が雨水を集めて利用しています。学校や各家庭にタンクが設置されており、そのタンクは屋根の雨どいと繋がっています。雨どいを通して雨水がタンクにたまるシステムになっています。タンクには浄水フィルターがついているものもあります。



↑家庭にある貯水タンク



↑学校にある貯水タンク



↑学校にあるフィルター付きの貯水タンク



↑浄水フィルター

飲み水は？

日本の厚生労働省のHPを見ると、「パラオの水道水は飲用には適していません。飲用にはミネラルウォーターをお勧めします。」と書かれています。なぜ

かというと、消毒薬の不足により細菌やウイルスが入ってしまう可能性があ

り、飲み水に適さない場合があるからだそうです。パラオでは、このような事情から、水道水を

煮沸したり、ミネラルウォーターを買ったりすることが一般的です。水の販売店もあり、ボトルを持って行くと飲料水を入れてくれます。ボトル入りの水は7Lで1\$（約150円）です。

パラオでは、水道水をひねればいつでも水が出てきます。そのため、普段の生活の中で不便を感じることはほとんどありません。でも、水は私たちにとってかけがえのないものです。ぜひこの機会

に、水を大切にするためにできることは何か、一度考えてみてもらえると嬉しいです。



↑水道にもフィルター



↑水の販売店



↑水をボトルに入れる様子

パラオ通信質問フォーム

気になること、知りたいことがあれば、QRコードを読み取ると質問ができます。

